


健康登山57:周辺の山28 (湖南 笹ヶ岳)

コース	信楽駅 東登山口 0.7km/23 0.5km/13 笹ヶ岳 1.7/58 2.4km/35 信楽駅	大岩 0.6km/44 西登山口 2.9km/41	笹ヶ岳 0.5km/12 大戸川よいこの橋	薬師堂跡
水平距離	9.3km	断面図 縦軸：高度m 横軸：距離km		
水平換算距離	11.3km			
累計高低差	登り483m、下り526m			
標準歩行時間	3:47			
実績歩行時間	4:31			



山行報告

山行日 2010・8・5(木) 天候 晴時々曇り 参加者 6名

京都駅8:37 貴生川駅9:33 信楽駅9:58 タクシーで東登山口10:27 大岩10:51  
 行動 笹ヶ岳(昼食)12:04~12:52 薬師堂跡古井戸13:09 笹ヶ岳13:24~13:45 西登山口へ下山14:59 信楽駅16:28~17:07 貴生川駅17:34 京都駅18:27

記録

6月と同じ方法で信楽駅へ行き、駅からタクシーに分乗して南新田の東登山口へ向った。猛暑日なのでゆっくり歩くことにして出発。運転手さんから『マムシに注意するように』と言われていたので、足元が笹で覆われたところでは注意した。大岩で小休止、一汗かいたので熱中症予防も兼ねて水分補給をした。大岩を過ぎるとすぐに道は頂上から北に伸びる尾根に乗る、この辺りは2.5万図の破線道とは異なる。山頂に立つ共同アンテナ用のケーブルに沿った直登道なので意外に早く山頂に出られた。山頂では大きな狸が出迎えてくれた。気温は27、爽やかな風があり、展望もよかった。北西に愛宕山から比叡山につながる山並みが確認でき、北には阿星山と飯道山が近くに見えた。2月に登った十二坊山は阿星山と飯道山の中間奥にあるが特徴のない山なので現地での確認は難しい。高原気分になりながら昼食、全員大満足。昼食後は空身で『黄金の鶏伝説・薬師堂跡・古井戸』の道標に従って遺跡を見に行った。この道は遺跡を経て諏訪集落へ通じていて登山者を案内する新しい標識が随所に見られた。地元では新しい登山道として整備されているように思えた。下山は山頂から稜線を500mほど西へ下り、630m地点から北へ向って一気にくだる。道はよく整備されていて東登山道よりはるかに歩きやすい。急坂なので慎重に歩いたが1時間余りで下山できた。下山後はR422の路肩を暑さに耐えながら神山集落まで歩き道端で小休止。その後は集落内の旧道を通りぬけ、大戸川にかかる橋を渡り、左岸を道なりに歩き、大小の狸の置物が並ぶ陶器店を見ながら信楽駅へ戻った。40分の待ち時間で着替えを済ませた。信楽高原鉄道のダイヤはJRと連絡していて、1時間20分で京路駅に帰れた。

周辺の山（湖南 笹ヶ岳）



信楽駅前  
10:04



東登山口  
10:27



直登道  
11:16



笹ヶ岳にて  
12:45



山頂から見た  
愛宕山  
12:49



薬師堂跡  
13:07



急坂を下る  
13:59



西登山口へ  
下山  
14:57



山麓から笹ヶ岳  
15:05



信楽駅前の  
陶器店  
16:20

## 名所・旧跡ミニガイド（周辺の山：湖南 笹ヶ岳）

参考資料 京都滋賀南部の山、ホームページ他より

笹ヶ岳 : 738,8m 三等三角点 信楽町内最高峰。  
名の由来は、笹がたくさん生い茂っているところから「笹ヶ岳」の名で呼ばれる。  
ササユリが多く咲くので知られていたが、乱獲されて激減している。  
2007年にササユリは「甲賀市の花」に制定されている。  
ササユリは6月中旬、梅雨時期が開花の季節です。

薬師堂跡：笹ヶ岳頂上から南東へ10分程下ると薬師堂跡遺跡がある。  
宝篋印塔ほうきょういんとうの絵文字が刻まれた岩があり、薬師如来を本尊とした寺があった。  
遺跡に仏前に供える閼伽水を汲んだ古井戸がある。  
元旦の朝この井戸から黄金の鶏が現れ新年の幸を告げるという伝説がある。  
大正末期まで日照りが続き田の水が不足すると、山の上で火を焚き、池の水をかき回して雨乞いをした古井戸の遺跡がある。  
この井戸をかき回すと不思議に雨が降ったという。この伝説にちなんで名付けられた「鶏鳴の滝」が山頂西2kmにある。(神有川)

信楽五山：標高300mほどの高原で、標高500m前後の山が散在する信楽町で、役場が五つの山を紹介する「信楽名山めぐり」を企画したことがあり、信楽町によって整備、管理されている。

笹ヶ岳 : 738.7m(三等) 信楽最高峰。信楽駅から徒歩80分。

高旗山 : 710.1m(二等) コメ相場旗振り山。滋賀、三重の県境。  
展望あり。境御齊峠から約25分。

飯道山 : 664.2m(二等) 近江の大峰山。

小川城山 : 470.4m(三等) 多羅尾氏の城跡。  
徳川家康が堺から逃れる際一泊した。

愛宕山 : 369m 信楽駅南西。愛宕権現と陶器神社を祀る。  
東京の芝愛宕神社は徳川家康がここの愛宕神社の分霊を江戸に移したとされる。